ひびきあい

2021年 冬号

貝塚こすもすの里

［発行］社会福祉法人 大阪福祉事業財団
「貝塚こすもすの里」
［発行責任者］ 施設長　永田 美子
［住所］ 〒597-0042　貝塚市名越1087-5
TEL(072)421-3838
FAX(072)421-3837
「貝塚こすもすの里」HPアドレス
http://www.Kosumosu-sato.com

貝塚こすもすの里の施設の風景は、植栽がきれいに刈り込まれ、下草も丁寧に整えられ、新年の清々しさを覚えます。また、自然の景色は着実に季節の流れを知らせてくれています。

しかしながら、新型コロナウィルスへの対応のために、外出自粛やソーシャルディスタンスなど、生活の多くの部分が変更を余儀なくされ、感染症対策に余談を許さない事態はまだまだ続いています。

あらゆる場面でこれまで通りにはいかず、もどかしさを抱えながら、それでも代替え方法を考え出し、必要な営みを前に進めている現状だと思います。

さて、今年の干支の丑『牛』は古くから食牛や乳牛、耕牛として酪農や農業で人々を助けてくれ、大変な作業を地道に最後まで手伝ってくれる様子から、丑年は「我慢（耐える）」や「発展の前触れ（芽が出る）」を表す年になると言われているようです。

十二支の2番目で、芽吹きを迎えようとする丑年。

新型コロナウイルスの蔓延で、まだまだ先の見通しがつき辛い日が続きますが、地道に歩を前に進めることで新たな発展へと繋げる年にしていきたいですね。

施設長　永田美子

ふなで

［発行］ 社会福祉法人 大阪福祉事業財団 「せんごくの里」　［発行責任者］ 施設長 永田 美子
［住所］ 〒597-0051 貝塚市王子1183-3　TEL（072）437-1075　FAX（072）437-1076
せんごくの里URL http://www.sengoku-sato.com　白いくもURL http://www.sengoku-sato.com/cafe_01.html

初詣に行ってきました

クリスマス会

ミュージックケア

新型コロナウィルス感染拡大の影響で中止が続いていたミュージック・ケアでしたが、11月9日に9ヶ月振りの再開となりました。「すっく」の広い食堂で三密を避けるため、9名の利用者さんと3名の職員さんが参加されました。感染リスクを考え大きな声を出さず、フラップバルーン（大きな布）も使わず、気分の発散は動作とテンポ感の良い曲で行いました。また、クールダウンではシャボン玉を使わず、手回しオルゴールの澄んだ音色を皆で聴きました。八年間の活動の積重ねが、セッションの形が変わっても今まで通り楽しめる力になっていると感じました。

中止の期間はどんなに皆さんに会いたかったことか…。あの日せんごくの里に入った瞬間、本当に嬉しかったです。暫くは少人数でのセッションが続きそうですが、今ここにいる喜びを皆さんと感じ合える時間を大切にしたいと思います。

日本ミュージック・ケア協会認定指導者　浦川暁美

せんごくの里　新任職員紹介

趣味はバイクに乗ることです。二年ほど前から犬を飼いだしたので工夫しながら趣味と両立、ワンコと一緒にキャンプツーリングに行ったりしています。

利用者さん達との関りは私自身の励みにもなります。頑張らせていただきますのでよろしくお願いします。

支援員　大山（おおやま）　格（かく）

こすもすの里の日常

ドライブ日和

チューリップ・ラディッシュ＊植えたよ＊

★創作活動★

みんな大好き！デリバリー☆

クリスマス会2020

メリークリスマス！

今年のクリスマス会は新型コロナウィルスの影響で例年の様に全体でのディナーや合唱を行う事は出来ませんでしたが、クリスマスソングが流れる中で小集団でのケーキの喫食や写真撮影など出来る限り利用者の方に雰囲気を感じてもらい、喜んで頂ける様に工夫をしました。

アットホームな雰囲気の中、利用者の方の笑顔も多く喜ばれていました。

井林　寛晶